# 銀行業務検定試験成績結果



## デリバティブ2級、宅ローセールス3級、法人融資渉外2級が対成績

各名称毎に目に実施いただいました第134回銀行業務検定試験の成績結果がまとめたので、ご参考までに発表致します。

### 法務2級

「法務2級」の成績結果は、（第1～10次）です。
応募者数は1,618名で前年度比102%で、合格者は1,118名でした。合格率は69.10%、平均点は61.8点で、前回（2015年10月に行なった。合格率は64.41%で、平均点は59.7点）と比べて、合格率は4.69%上昇しました。
最高点は63点で、大阪支店から1名、東京支店から1名、合計2名の方が最高点を獲得されました。
現在の受験者数、合格者数は、一定期間の経過により毎回減少傾向にあるものと考えられますが、平成26年4月（前回）以降、増加傾向にあります。
これは、平成28年度に銀行業務検定試験の法務2級を受験される方は、法務検定試験の合格者であるとみなされますので、2級の受験者数が増加傾向にあるものと思われ、受験者が増加傾向にあるものと考えます。平成28年度は、前回と比較の高いレベルになるものと思われます。
2級の合格者は、1級の受験資格が与えられることから、2級の合格者は、1級の受験者数に影響を与えるものと思われます。
法務1級試験では、平成28年度から、「法務1級」の試験内容が、「法務1級」と「法務1級（法務部門）」に分離されました。
「法務1級」は、従来通りの法務全般を問われるものであり、これから一に受験される方が受験されるものと思われます。
「法務1級（法務部門）」は、従来の法務1級（法務部門）の試験内容を継承されるものであり、これから、法務部門を担当されている方が受験されるものと思われます。
法務1級試験では、平成28年度から、「法務1級」と「法務1級（法務部門）」に分離されましたが、1級の受験者数は、前年度と比べて、増加傾向にあ